

質疑応答書

業務名：広島国際会議場特定天井耐震化工法検討及び施設・設備劣化度調査その他業務

	区 分	質 問	回 答
1	プレゼンテーション	プレゼンテーションは体制図記載のメンバーから参加するということでしょうか。	提案者である企業に属する者であれば、提案書に記載する従事予定者でない者がプレゼンテーションを行っても問題はありません。
2	基本仕様書(特定天井耐震化工法検討業務)	概算工事費に影響する可能性のあるアスベスト調査は実施されていますでしょうか。	アスベストに関し専門的な調査は実施していません。
3	基本仕様書(特定天井耐震化工法検討業務)	「比較検討の際には、それぞれの改修提案図を作成すること。」とありますが、一天井一案と考えてよろしいでしょうか。	比較検討した案全ての改修提案図（イメージ図）の作成が必要となります。
4	基本仕様書(特定天井耐震化工法検討業務)	「音響性能は、現状維持を基本とすること。」とありますが、大ホール（フェニックスホール）及び国際会議ホール（ヒマワリ）の現状の音響性能の確認は、設計フェーズでの業務と理解してよろしいでしょうか。	本年度の業務においては、本市が提供する音響に関する資料を基に音響性能を確認の上、音響性能の現状維持を基本とした耐震化工法の比較検討を行っていただきます。
5	基本仕様書(施設・設備劣化度調査業務)	配管は目視では判断が難しいため、経過年数による判断でよろしいでしょうか。	目視が可能な部分は目視で調査を行っていただきます。目視できない部分については、経過年数や指定管理者へのヒアリング等により判断していただきます。
6	基本仕様書(施設・設備劣化度調査業務)	天井からの吊りもの（舞台スポット照明や吊りバトン）等は業務対象外と考えてよろしいでしょうか。	天井からの吊りもの（舞台スポット照明や吊りバトン）も業務対象となります。
7	基本仕様書(大規模改修支援業務)	大規模改修支援業務については適宜打合せとし、成果品には含まないと理解してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
8	提案書	「特定天井耐震化工法検討業務」「施設・設備劣化度調査業務」「遵法性調査業務」の履行実績（各業務につき5件まで）について、それぞれに5件ではなく、合計5件の実績記入ということでしょうか。	各業務について、それぞれ最大5件までの実績を記入してください。

	区 分	質 問	回 答
9	提案書	業務実績、並びに添付する契約書の写しについて、契約金額や発注者が民間の場合、発注者が特定できる内容は守秘義務の観点から非開示とさせていただいてよろしいでしょうか。	同等又は類似業務であるかどうかを判断できる部分が確認できれば、発注者名等を非開示としても問題はありません。
10	受託候補者特定基準	「全体の延床面積が広島国際会議場と同等以上の施設」とは、基本仕様書「4(6)施設内容」に記載の面積の合計約4,750 m ² と同等と理解してよろしいでしょうか。	広島国際会議場全体の延床面積24,649.02 m ² と同等以上の施設と理解してください。
11	基本仕様書(施設・設備劣化度調査業務)	舞台装置、吊りバトン、残響可変装置の劣化調査はメーカー等の保守点検及び管理者ヒアリングに基づく診断と考えてよろしいでしょうか。	基本仕様書に記載のとおり、目視調査、ヒアリング調査、改修履歴の確認等により行っていただきます。
12	基本仕様書(施設・設備劣化度調査業務、遵法性調査業務)	調査範囲に資料館との渡り廊下も含まれると考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
13	基本仕様書(施設・設備劣化度調査業務、遵法性調査業務)	新築時の計画通知図書(防火防煙図)は提供されると考えてよろしいでしょうか。	提供予定です。
14	基本仕様書(各種業務)	修繕履歴は提供されると考えてよろしいでしょうか。	修繕履歴については、本市が記録として整理している範囲で提供します。